

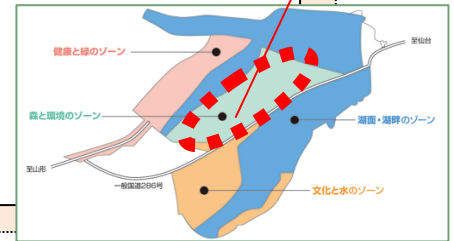


みちのく森林の宝庫だより 第8回

みちのく公園「里山地区」とは？

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



里山地区

11月21日（土）キノコを収穫したり、竹の伐採や竹工作をしました。

冬が近づいてきました。この秋は、暖かい日が続きましたが、今日は、今年初めての蔵王降ろしが吹きました。空気が澄んで、紅葉もずいぶん散りました。里山がもっとも美しい季節です。

キノコの収穫

2年前、2013年（平成25年）の12月にキノコのコマ打ちをしました。しいたけ・なめこ・ひらたけ・むきたけの4種類です。

それが育って、この秋には何度もなめこもむきたけが収穫できました。でも、寒くなってきたので、それもたぶん、今日で終わり。ワイワイ言いながら、子どもたちが収穫！秋の終わりを楽しみました。



収穫したら、洗います。

水につけて、細かな泥やゴミなどを丁寧に取りました。

これはなめこの味噌汁にしました。



間引き菜

小野分校脇の小さな畑。小松菜、大根、キャベツを栽培しています。

今日はその間引き菜をお浸しにしました。



みんなで調理！

今日のお昼は、飯盒炊飯のサツマイモご飯、野菜いっぱいのカレー、なめこ汁、ヤーコンと白菜の寒麴あえ。デザートは干し柿。

お八つはハチミツいっぱいヤーコンのホットケーキにリンゴのコンポートかけです。

統一感のないメニューですが、要は、秋に収穫したイモ類やら、いろいろを食べようというものです。

調理はもちろん総出で力を合わせましたよ。



竹工作

竹はほんとうに優れもの。いろいろなものを作ることができます。竹の水鉄砲や竹トンボなど、竹を使った工作はたくさんあります。

今日は、切った竹をつかって、竹トンボをつくりました。

竹伐り

竹林を健全に管理するため、密度の高くなった竹林では、竹を伐り出す必要があります。

竹の切出しの時期は11月～1月の生育が止まっている時が切り時と言われています。まさに「いつやるの？今でしょ！」ですね。

